

## 4. 自然 生きもの プログラム ㉔

## バタフライウォッチングで緑の環境を診断しよう

屋外  
+  
室内

## ねらい

公園や森林など、様々な場所でチョウを観察し、確認したチョウの種類から緑の環境が見えることに気づき、身近な自然環境について考える。

## 問い合わせの例

私たちの身近な自然に生息するチョウについて考える問い合わせを行う。

- 知っているチョウの名前を教えて下さい。
- チョウはどんな場所に住んでいると思いますか？

手順	内容
導入	<ul style="list-style-type: none"> <li>・参加者に「問い合わせ」を行い、本日の活動のねらいや方法を説明する。</li> <li>・参加者へコースの説明や、安全管理（危険な場所や生物への注意喚起など）、環境やチョウへの配慮（キャッチ＆リリース）などを説明する。</li> </ul>
展開	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ワークシート③～⑦を用いて観察を行い、調査時間内で見つけたチョウの種類と数を調査用紙（ワークシート①）へ記録する。</li> </ul>
振り返り	<ul style="list-style-type: none"> <li>・調査終了後、ワークシート②を用い、振り返りを行う。</li> <li>・プログラムを経験して、私たちができるを考え、意見・感想を聞く。</li> </ul>
準備するもの (□で確認)	<input type="checkbox"/> ワークシート①～⑦ <input type="checkbox"/> 捕虫網 <input type="checkbox"/> 透明袋 <input type="checkbox"/> 筆記用具 <input type="checkbox"/> デジタルカメラ <input type="checkbox"/> クリップボード（貸出） <input type="checkbox"/> 救急セット

自然

## 場所・時間帯・自然条件

- 市街地や校庭、公園、畠地や水田、森林公園や森の遊歩道・林道など（緑のある環境）
- 沖縄では一年中可能（ただし1～2月、7～8月は少ない）。早朝や夕方はほとんどのチョウは活動しないので時間帯は10～16時が望ましい。

## 安全のために・環境配慮

- 安全のために（P14）の、事前の準備、環境ごとの安全管理を必ず確認すること。
- 環境配慮事項（P15）の、ごみについて、環境ごとの環境配慮を必ず確認すること。

## ワークシート①

(コピーして使って下さい)

## チョウを観察して記録しよう

ワークシート③～⑦の識別シートを使って、種類を確認しましょう。チョウの確認数を調査票に記入したら、得点を集計し、総合判定にどんな環境であったかを書いてみましょう。

調査年月日		年　月　日	天候			調査地						
調査時間		時　分～	時　分	(　)分間	調査員							
環境			種名		点	確認数	環境		種名		点	確認数
人為的影響の強い環境	ランク1	広域出現種	シロオビアゲハ	1			豊かな緑の残る環境	ランク4	結構見られる	モンキアゲハ	4	
			キチョウ	1					非常稀	クロアゲハ	4	
			モンシロチョウ	1					リュウキュウラナミジャノメ	5		
			カバマダラ	1					フタオチオウ	5		
			ツマグロヒョウモン	1					スミナガシ	5		
			ヤマトシジミ	1					ミカドアゲハ	5		
	ランク2	草地・畠地	ウスイロコノマチョウ	2			集計	1点	2点	3点	4点	5点
			モンキチョウ	2								合計
			アオタテハモドキ	2								
			タテハモドキ	2								
			アカタテハ	2								
まとまった緑の残る環境	ランク3	海岸低地林	ヒメアカタテハ	2			種類					
			イシガケチョウ	2								
			ウスキシロチョウ	2								
			ウラナミシロチョウ	2								
			ナミエシロチョウ	2								
			オオゴマダラ	2			得点					
			ツマベニチョウ	3								
			リュウキュウアサギマダラ	3								
			アサギマダラ	3								
			ツマムラサキマダラ	3								
	↓	山地林	ジャコウアゲハ	3			総合判定					
			アオスジアゲハ	3								
			ナガサキアゲハ	3								
			リュウキュウミスジ	3								
			ルリタテハ	3								
			リュウキュウヒメジャノメ	3								

【参考資料：対象としたチョウ類のランク分けの基準】

生息環境	ランク	主な食草の生育環境	チョウの出現状況
草地性	1	食草は草地に自生する草本類や栽培作物など	市街地～山地の林縁・果樹園などに広く出現する種
	2	主な食草は草地に自生する草本類	草地に多い種
森林性	3	主な食草はツル植物・樹木	栽培により市街地～山地まで広く出現する種
	4	主な食草は内陸部の低地林～山地森林に自生するツル植物や樹木	まとまった森林に多く見られる種
	5	主な食草は山地森林に自生するツル植物や樹木	まとまった森林に出現し、個体数は少なく稀な種

## ワークシート②

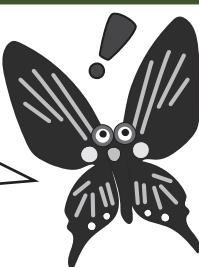
(コピーして使って下さい)

## 振り返り

野外でのチョウの観察を通してわかったこと、感じたことを、まとめましょう。

他の人の意見やアイディアも参考にしましょう。

チョウが暮らせる  
環境について考え  
よう！



確認できたチョウの種類・数から、調査地はどのような「緑の環境」と言えそうですか？

チョウが多く（種類も個体数も）暮らせる環境を残すためにはどうすれば良いと思いますか？

自然

## やってみよう

- 場所や季節を変えてチョウを観察しましょう。森林と公園の違い、季節の違いなど「チョウと環境」のつながりについて理解が深まります。
- チョウの幼虫の餌（食草）や蜜源を調べ、バタフライガーデンづくりにチャレンジしましょう。
- 沖縄では、秋から春にかけて見られるアサギマダラという渡りをするチョウがいます。羽に文字が書かれている個体を見つけて、全国と情報を共有しましょう。（参加する-あさぎネット参照）

## もっと知りたい

## 調べる



公園と庭に見られるチ  
ョウ類の研究（HP）  
小学生による、チョウ類・食  
草・天敵（鳥類）の種類と分布  
についての研究内容が見られま  
す。

## 見学する



琉宮城蝶々園（HP）  
オオゴマダラなどの大型のチョウ  
に会うことができます。

## 参加する



アサギネット  
アサギマダラのマーキン  
グ調査（HP）  
アサギマダラのマーキング調査  
に参加できるHPです。

## ワークシート③

(コピーして使って下さい)

## チョウの識別シート

識別シートの見方 ●サイズ：前翅長 ●観察できる地域 沖：沖縄島及び周辺離島 宮：宮古諸島 八：八重山諸島

## アゲハチョウの仲間

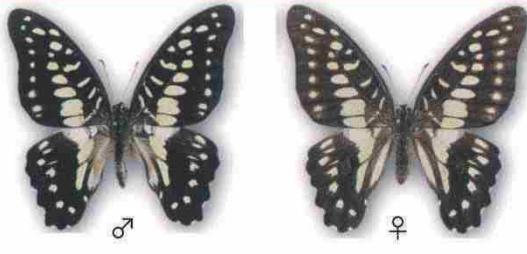
シロオビアゲハ 49mm内外

沖 宮 八



ミカドアゲハ 45mm内外

沖 八



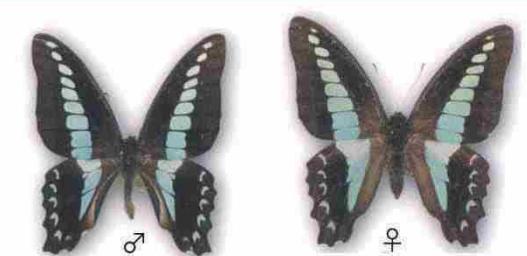
クロアゲハ 60mm内外

沖 八



アオスジアゲハ 47mm内外

沖 宮 八



ナガサキアゲハ 65～80mm内外

沖

ナミアゲハ 50mm内外

沖 宮 八



オキナワカラスアゲハ 60mm内外

沖

ジャコウアゲハ 49mm内外

沖 宮 八



モンキアゲハ 65mm内外

沖

ベニモンアゲハ 40～55mm内外

沖 宮 八



## ワークシート④

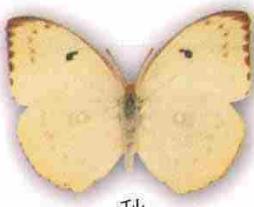
(コピーして使って下さい)

## シロチョウの仲間

ウラナミシロチョウ 33mm内外 沖宮八

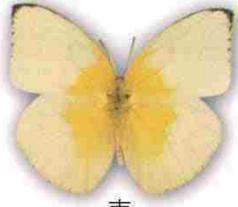


夏



秋

ウスキシロチョウ 32mm内外 沖宮八

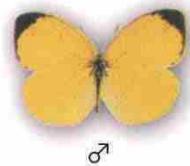


表



裏♀

キチョウ 21mm内外 沖宮八

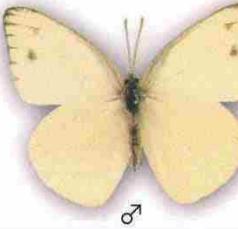


♂

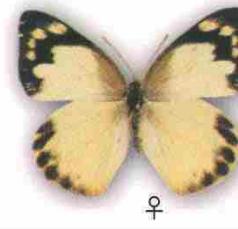


♀

ナミエシロチョウ 32mm内外 沖宮八

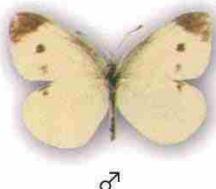


♂

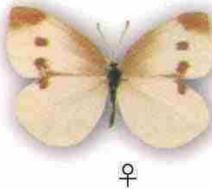


♀

モンシロチョウ 30mm内外 沖宮八

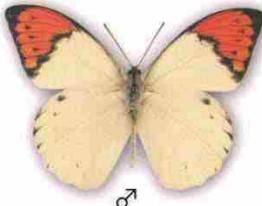


♂



♀

ツマベニチョウ 52mm内外 沖宮八

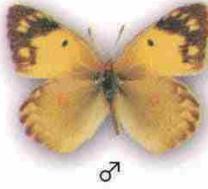


♂

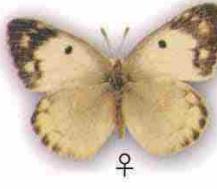


秋♀

モンキチョウ 25mm内外 沖宮八



♂



♀

## テングチョウの仲間

テングチョウ 33mm内外 沖宮八



表



裏